

「平成28年度輸出に取り組む優良事業者表彰」受賞者

- 我が国の農林水産物・食品の輸出に取り組む事業者の輸出意欲を喚起するため、輸出に取り組む事業者のうち、優れた事業者に対して表彰を行い、取組を広く紹介。
- 第1回目である平成28年度は、外部有識者等による審査委員会で審査した結果、農林水産大臣賞5事業者、食料産業局長賞11事業者受賞を決定。

農林水産大臣賞（5事業者）

事業者名称	所在地	取組概要
○ 十勝川西長いも運営協議会	北海道 帯広市	4Lサイズの長いもを1999年より台湾への輸出を開始し、米国、シンガポールにも販路を拡大。十勝管内の8農協で組織し、広域での生産・供給体制を確立。
○ オイシックス株式会社	東京都 品川区	2009年より、野菜、果物を中心に自社のECサイトを通じて香港の消費者へ直接販売。野菜など日常的に消費する生鮮食品を、現地の一般消費者に提供。
○ 尾鷲物産株式会社	三重県 尾鷲市	台湾、シンガポール、中国等に対し、直営養殖のブリ等を輸出。台湾(2015年開始)、ベトナム(2016年開始)に生鮮水産物を空路で定期輸出。
○ 旭酒造株式会社	山口県 岩国市	日本酒を2002年から台湾向けに輸出開始。2003年からニューヨークへ進出し、試飲会等により認知度向上を図る。2007年からフランスにも販路を拡大。
○ 株式会社くしまアオイファーム	宮崎県 串間市	2012年からシンガポール向けの輸出を開始し、香港、台湾に拡大。需要が高い小ぶりなサイズのサツマイモを栽培する小畦密植栽培法を開発・実践。 こうねみっしょく

食料産業局長賞（11事業者）

事業者名称	所在地	取組概要
○ 阪和興業株式会社	東京都 中央区	2006年のインド向け輸出を契機に、丸太を中国、台湾、韓国、フィリピンへ販路を拡大。九州を中心に、東北、中部、北関東へ輸出木材の産地を拡大。
○ トップ・トレーディング株式会社	東京都 千代田区	EU域内15か国への加工食品の輸出に加え、2012年にゆずの賞味会や高級レストラン等への売込により需要を喚起し、国内で初めてEUへ生鮮ゆずを輸出。
○ 株式会社新潟農商	新潟県 新潟市	2011年から香港向けに玄米輸出・現地精米を開始。2013年にはモンゴルに合併企業を設立し、シンガポール、ハワイ、ベトナムにも販路拡大。
○ 株式会社ヤマト醤油味噌	石川県 金沢市	味噌・醤油をフランス、米国等へ輸出。輸出取組を強化し、2011年から2014年までの3年間で、年間輸出額を5,000万円から1億円にまで急伸。2012年にFSSC22000を取得。
○ 福島鯉株式会社	京都府 京都市	2011年より米国、韓国、台湾等へだし原料を輸出。現地に積極的に赴き、顧客のニーズを捉えた商品開発。本業態で初のハラル認証を取得。2014年に米国に現地法人を設立。

「平成28年度輸出に取り組む優良事業者表彰」受賞者

事業者名称	所在地	取組概要
○ 株式会社なにわ花いちば	大阪府 大阪市	2008年からニューヨークやシカゴ等の大都市での花きのプロモーションを展開し、北米、中国、台湾、オランダ等へ輸出。航空便輸送の定期ルートを確立。
○ 株式会社神明	兵庫県 神戸市	2010年より精米等を香港、豪州、米国等へ輸出し、米国、香港等には営業拠点を設置。精米工場にてFSSC22000取得。香港の気候に合わせて真空包装袋による業務用米販売。
○ 北川村ゆず王国株式会社	高知県 北川村	EU向け輸出の検疫条件を満たした園地等の登録に取り組み、2012年にフランスへゆず青果を国内初輸出。同年にフランスやスペインのシェフ等を招へいし、ゆず賞味会を実施。
○ 木材輸出戦略協議会	鹿児島県 志布志市	宮崎県、鹿児島県の4森林組合が県境を越えて連携し、スギ、ヒノキ等の原木の安定的確保を実現。韓国への輸出を皮切りに、中国への輸出も拡大。
○ 東町漁業協同組合	鹿児島県 長島町	養殖ブリを、北米、アジア、EU向けに輸出。1998年に養殖魚としては国内初となるHACCP認証取得など輸出拡大に向け施設を整備。
○ オリオンビール株式会社	沖縄県 浦添市	ビールの輸出拡大に向け、2016年に台湾に事務所を開設。米国、中華圏、東南アジア、オセアニア等の各エリアに担当者を配置し、効果的な営業を展開。